

自己紹介



矢崎 聡

4名のケアマネがいる事業所です。
何かあれば相談できるので、みんなのことを
頼もしく思っています。

◆ケアマネジャーをしてよかったと思ったこと。

本人家族に喜んでもらった時。
言葉に出してもらえると嬉しいです。

(似顔絵は、「似顔絵イラストメーカー」を使用)

自己紹介



山下 真司

居宅介護支援事業所の管理者をしています。笛吹市、山梨市、甲州市の在宅の要介護、要支援者の方のケアプラン作成、相談援助を行っています。現在の職場はいわゆる「一人ケアマネ」の事業所になりますので、地域の居宅介護支援事業所や地域包括支援センターと日頃から連携を密にしています。

昨年から新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、介護サービスを利用する方の「価値観」がより一層に表出されているように感じています。介護施設や病院から看取り期に重度な状況でも在宅に帰られるケースや感染を恐れ介護サービスを自粛してしまうケースなど様々です。今後もお一人お一人の利用者、家族の気持ちに寄り添いながら業務にあたりたいと考えています。

◆ケアマネジャーをしてよかったと思ったこと。

介護保険を申請する、介護サービスを利用する状況は、その利用者、家族にとっては人生の中でも困難な時が多いです。人生最大のピンチの支え手となる介護支援専門員は重要な役割であると認識しています。

私は、介護支援専門員となり17年目となりますが、利用者、家族との関わりの中で、感謝の言葉を頂く時がなにより嬉しい瞬間です。認知症や寝たきりなど在宅介護が難しい中でも他の専門職と協同してその方の在宅生活や人生を支える仕事はなかなかありません。特に居宅介護支援の介護支援専門員は在宅訪問が業務の中心ですので、自動車の運転が好きな自分にはぴったり合っていると思っています。自分が住んだことの無い地域のことを詳しくなれるものこの仕事の良さかもしれません。

(似顔絵は、「似顔絵イラストメーカー」を使用)